

報道関係各位

岩手県立大学 総合政策学部
盛岡ターミナルビル株式会社
盛岡駅ビルフェザン

113名の地元学生が「いわて牛」の地産地消を促進

企画実現に向けて最終審査会を開催

岩手県立大学（岩手県滝沢市、学長:鈴木 厚人）と盛岡駅ビルフェザン（本社:岩手県盛岡市、店長:工藤 正行）は、今年で7回目となる学生プロジェクトを〔JA全農いわて〕と協働で行っております。

今年度は岩手県が実施している「いわてモー！モー！プロジェクト2021*」にちなんで、『「いわて牛」が地元・ゆかりの人に愛されるための仕組みを考えよう！』をテーマに4月より必修科目（総合政策学部/キャリア・デザインⅢ）として進めてまいりました。

学生113名が29チームに分かれ企画案を作成し、内部審査会で選ばれた代表6チームによる最終審査会を7月20日（火）に行います。最優秀賞案は学生と共に企画実現を目指していきます。

ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、当日の取材・報道についてよろしくお祈いします。

※「いわてモー！モー！プロジェクト2021」とは、令和3年は丑年のため、岩手には「うし」にまつわる資源や文化が数多くあることから、「うし」で岩手を盛り上げながら、各種事業を総合的に展開するプロジェクト



記

【日時】 令和3年7月20日（火）8:50～10:20 ※8:30 開場（報道機関の皆様の入室開始）

【場所】 岩手県滝沢市巣子 152-52 岩手県立大学 共通講義棟 講堂

【内容】 選考で選ばれた6チームが各6分ずつ発表を行い、最優秀賞チームを決定
[評価ポイント]課題・ターゲット設定・企画の合理性、プレゼンカ・価値創造・アイデア

【審査員】	・ JA全農いわて	総合企画課 課長	下出 貴志
		畜産販売課 課長	菅田 公平
		畜産販売課	尾形 泰道
		畜産販売課	秋山 翔平
・ 岩手県立大学	総合政策学部長	高嶋 裕一	
	・ 盛岡ターミナルビル株式会社	フェザン店長	工藤 正行

【その他】 ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、WEB対応に切り替わる場合がございます。事前に取材申込書（3ページ目）をご記入いただき、変更が生じた場合には、前日までにお電話にてご連絡をいたします。

<本件の問い合わせ先> ◆盛岡ターミナルビル(株)フェザン 中村・岩館・鷹觜 電話 019-654-1188

参考資料

▶今年度の取組について

FES"AN×STUDENT スマイルチャージいわてプロジェクト フェザン×岩手県立大学×JA 全農いわて

テーマ：『「いわて牛」が地元・ゆかりの人に愛されるための仕組みを考えよう!』

対 象：岩手県立大学 総合政策学部キャリア・デザインⅢ 3年生 113名

期 間：前期 2021年4月から7月

【スケジュール】

- ① 講義（いわて牛の現状を知る）
- ② 演習1：課題考察（チーム企画）
※テーマ：「いわて牛はなぜ売れていないか」
- ③ チーム発表[課題考察]とフィードバック
- ④ 演習2：課題解決(チーム企画)
※テーマ「もっと県内で消費されるためにはどんな施策があるか」
- ⑤ 内部審査会（全チーム発表）
- ⑥ 最終審査会（選考6チームによる発表）、最優秀賞案決定
- ⑦ 取組発表（企画：学生）
※授業の取り組み・「いわて牛」のPRの場を
フェザンパティオで今秋開催（予定）
- ⑧ 最優秀賞企画の実現
継続的な事業への発展を目指していく

いわて牛



■スキームイメージ



▶取り組みの様子



【ご返信用紙】

盛岡ターミナルビル株式会社 盛岡駅ビルフェザン
担当： 中村・岩館・鷹觜 行

「第7弾学生プロジェクト」最終審査会

※誠にお手数ではございますが、ご出欠をご記入の上、7月14日（水）までに
下記FAX番号またはメールにてご返信下さいますようお願い申し上げます。

FAX : 019-622-1444

Mail : fesan-press@mtb.jregroup.ne.jp

<input type="checkbox"/> ご出席 <input type="checkbox"/> ご欠席	
貴社名	
貴紙・誌・番組名	
所属名	
ご芳名	他 _____ 名
ENG or スチール	ENG (台) ・ スチール (台) (いずれかに○をつけて下さい)
TEL	
メールアドレス	※WEB 対応になった場合、専用 URL を送付いたします。
当日連絡可能な 携帯電話番号	
FAX	
取材に関する ご要望	